

農技第 1 4 7 2 号
令和 8 年 7 月 21 日

関係各位

兵庫県病虫害防除所長

令和 8 年度病虫害発生予報第 3 号を發表します。

令和 8 年度病虫害発生予報第 3 号

向こう 1 か月の病虫害発生予想

作物名	病虫害名	発生予想	発生現況
水稻	いもち病（葉いもち）	平年並	平年並
	紋枯病	平年並	平年並
	縞葉枯病	平年並	平年並
	セジロウンカ	平年並	平年並
	トビイロウンカ	平年並	平年並
	ヒメトビウンカ	平年並	平年並
	ツマグロヨコバイ	平年並	平年並
	斑点米カメムシ類	やや多	平年並
	イネツトムシ	平年並	平年並
	フタオビコヤガ	平年並	平年並
	コブノメイガ	平年並	平年並
野菜等共通	ハスモンヨトウ	平年並	平年並
	シロイチモジヨトウ	平年並	平年並
	オオタバコガ	やや多	やや多
	ハイマダラノメイガ	平年並	平年並
果樹等共通	果樹カメムシ類	やや多	やや多

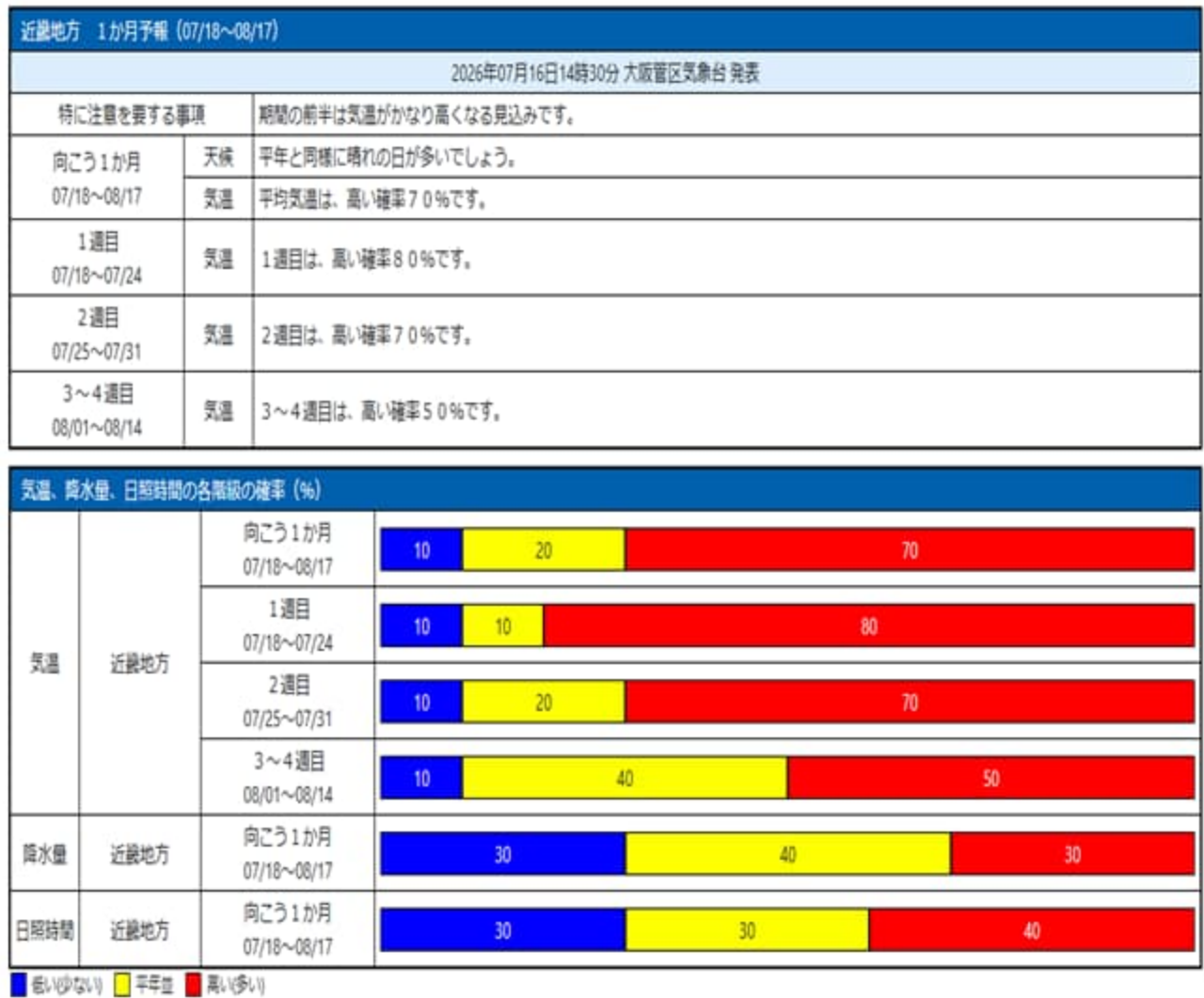
太文字の病虫害：向こう 1 か月の間、発生状況に特に注意を要する病虫害を示す。

* 気象の概況

近畿地方 1 か月予報
(7月から8月までの天候見通し)

令和8年7月16日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう1か月の天候>



* 発生概況及び防除対策上の留意点

根拠中の記号

- (+) : 発生量を多くする要因
- (-) : 発生量を少なくする要因
- (±) : 発生量が平年並になる要因

水稻

1 【いもち病（葉いもち）】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (±)
降水量は平年並 (±)
- (3) その他
5月22日より7月31日までの、いもち病（葉いもち）の感染好適条件の出現状況（BLASTAM情報；提供元JPP-NET）を、兵庫県病虫害防除所HPで公開している。

2 【紋枯病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (+)
降水量は平年並 (±)

3 【縞葉枯病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (±)
降水量は平年並 (±)

(3) その他

本病害はヒメトビウンカによって病原ウイルスが媒介される。なお、対策についてはヒメトビウンカの項を参照する。

4 【セジロウンカ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (+)
降水量は平年並 (±)

5 【トビイロウンカ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（発生見られず、予察灯への誘殺もなし） (-)
気象予報 気温は高い (+)

6 【ヒメトビウンカ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)

気象予報 気温は高い（＋）
降水量は平年並（±）

（３）その他

- ア ヒメトビウンカは、イネ縞葉枯病の媒介虫となるため、本病への対策としては本虫種の防除が重要となる。
- イ 本田におけるイネ縞葉枯病の初期発病株（葉色が薄くなり巻いて垂れ下がる「ゆうれい症状」を表す）は、後期発病（出穂異常）の増加につながるので、速やかに抜き取る。
- ウ 初期発病株が多数確認される場合は、後期発病を予防するため、本虫種に対して幼穂形成期までに本田防除を実施する。
- エ 今年度の第１世代虫（コムギ採集個体）のイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率の調査結果については平均で1.3%、過去10年間と比べて２番目に低かった。しかし、保毒虫率が昨年と比べて高くなっている地点もあるので、今後の発生状況に注意する。各地域の保毒虫率については兵庫県病害虫防除所HPを参考とする（近日公表予定）。
- オ 薬剤防除を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。

7 【ツマグロヨコバイ】

- （１）予想：発生量 平年並
- （２）根拠：発生現況 平年並、予察灯への誘殺はやや多い地域もある（±）
気象予報 気温は高い（＋）

8 【斑点米カメムシ類】

- （１）予想：発生量 **やや多**
- （２）根拠：発生現況 平年並、予察灯への誘殺はやや少～少（±）
気象予報 気温は高い（＋）

（３）防除上の留意点

- ア 畦畔や休耕田のイネ科雑草は、斑点米カメムシ類を誘引し、増殖源となるため、適切な除草管理を行う。なお、出穂直前に畦畔の管理作業を行うと本種を本田内に追い込むことになるため、出穂の２週間以上前に雑草管理を行う。また、水田内のヒエ等の雑草についても本種の誘引源となるため、速やかに除去する。
- イ 斑点米カメムシ類の薬剤防除は、穂揃い期から乳熟期にかけて行い、その後も発生が多い場合は７～１０日間隔で１～２回の追加防除を行う。なお、粒剤を施用する場合は、防除効果が得られるまでに日数がかかることを考慮する。
- ウ イネカメムシは他の斑点米カメムシ類と異なり、出穂直後から穂を加害して不稔穂を発生させるなど収量への影響が大きいと、出穂期に水田内で発生が見られる場合は薬剤防除を検討する。本種の防除は、出穂期とその７～１０日後の２回防除が不稔と斑点米の被害抑制に効果的である。周辺より出穂が早い、または遅い水田に集中して加害しやすい。また、本種は夜行性で、数日のうちに水田へ大量に侵入することがあるため、発生状況に十分注意し適期防除に努

める。

エ 薬剤防除を行う場合は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。

9 【イネツトムシ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）

10 【フタオビコヤガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）

11 【コブノメイガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）

野菜等共通

1 【ハスモンヨトウ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
フェロモントラップへの誘殺数は平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並（±）

2 【シロイチモジヨトウ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
フェロモントラップへの誘殺数は平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並（±）

3 【オオタバコガ】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 フェロモントラップへの誘殺数はやや多（+）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並（±）

(3) 防除上の留意点

ア 本種の加害植物は、ピーマン、ナス、トウモロコシをはじめ多くの野菜類のほか、花き類など広い範囲に及ぶ。

イ 果実や花蕾に穿入した幼虫及び中齢以降の幼虫には、薬剤による防除効果が低くなるので、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を徹底する。

ウ 成虫の産卵、飛来防止による防除手法として、防虫ネット、黄色灯、性フェ

ロモン製剤がある。

- エ 薬剤防除は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布する。

4 【ハイマダラノメイガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 誘致植物*（クレオメ）での発生量は平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並（±）

*対象とする害虫が好む植物で、発生状況を調査するために用いられる。

果樹等共通

1 【果樹カメムシ類】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
(2) 根拠：発生現況 予察灯、フェロモントラップへの誘殺数は多～平年並（+）
気象予報 気温は高い（+）
その他 チャバネアオカメムシ等果樹を加害するカメムシ類の発生量には隔年性があり、本年は発生が多い年に該当する。今後、気温の上昇とともに活動が活発になると考えられる。
(3) 防除上の留意点
ア 飛来状況は地域や園地で異なるため、定期的に園を見回り、飛来状況の把握に努め、幼果の被害を受けないよう注意が必要である。
イ 発生や被害を認めたら速やかに防除する。
ウ 薬剤散布を行う場合は、病虫害・雑草防除指導指針等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。
エ 防除についての詳細は令和8年度病虫害発生予察注意報第1号（令和8年5月20日発出、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1621>）を参考とする。

防除にあたっては病虫害・雑草防除指導指針の内容のほか、兵庫県総合防除計画を参照してください。

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

*病虫害・雑草防除指導指針 農薬の検索は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/noyakusearch/hyogo>

*病虫害・雑草防除指導指針 参考資料は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

* この情報は、兵庫県病虫害防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>

兵庫県病虫害防除所 0790-47-1222

「兵庫県病虫害防除所」X(旧Twitter)にて情報発信中。

発生予察情報など病虫害に関する情報をいち早く
提供しますので、フォローお願いします。

Xアカウント (https://x.com/hyogo_boujoshou)

